【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和3年1月21日(2021.1.21)

【公表番号】特表2020-500560(P2020-500560A)
【公表日】令和2年1月16日(2020.1.16)
【年通号数】公開・登録公報2020-002
【出願番号】特願2019-550551(P2019-550551)
【国際特許分類】
Ａ２４Ｆ　47/00　　(2020.01)
【ＦＩ】
Ａ２４Ｆ　47/00

【手続補正書】
【提出日】令和2年12月1日(2020.12.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
第１のヴェポライザ要素であって、
上端部および該上端部とは反対側の下端部を有する第１の本体であって、該第１の本体は、前記上端部においてカートリッジを受け入れるためのキャビティと、第１の空気取入口と、第１の蒸気吐出口と、を有する、第１の本体と、
前記キャビティ内に配置される第１のカートリッジであって、該第１のカートリッジは、第１のプロダクトと、該第１のプロダクトを霧化するための第１のアトマイザと、を含んでいる、第１のカートリッジと、
前記第１の本体内に収容され、前記第１のカートリッジと作動可能に接続する電池であって、該電池は、前記キャビティと前記第１の本体の前記下端部との間に配置される、電池と、
を備える第１のヴェポライザ要素と、
発熱体、第２の空気取入口および第２の蒸気吐出口、ならびに第２のプロダクトを含んでいる第２の本体を備える第２のヴェポライザ要素であって、該第２のヴェポライザ要素は、前記電池が前記第１のカートリッジと前記第２のヴェポライザ要素との間に配置されるように、前記第１の本体の前記下端部に連結されている、第２のヴェポライザ要素と、
前記第１のカートリッジおよび前記第２のヴェポライザ要素と電気的に通信する制御部であって、該制御部は、前記第１のカートリッジおよび前記第２の本体によって生成される蒸気量を制御するように構成されている、制御部と、
前記第２の蒸気吐出口から前記第１の空気取入口を経由して前記第１のカートリッジまで通っており、前記第２のヴェポライザ要素から発生する蒸気を前記第１のカートリッジによって生成される蒸気と混合させる、第１の流路と、
前記第１のカートリッジから前記第１の蒸気吐出口まで通っている第２の流路と、
を備えるヴェポライザ。
【請求項２】
前記第１のカートリッジは、代わりのプロダクトと、該代わりのプロダクトを霧化するための第２のアトマイザとを含んでいる第２のカートリッジと交換可能である、請求項１に記載のヴェポライザ。
【請求項３】

前記第１の本体と前記第２の本体との間の流体的かつ電気的接続は、前記第１の本体の前記下端部が前記第２の本体の凹部内に挿入されたときに確立される、請求項１に記載のヴェポライザ。
【請求項４】
第１の気化可能なプロダクトおよび第２の気化可能なプロダクトから発生する蒸気の混合体を送達する方法であって、該方法は、
請求項１に記載のヴェポライザを設けるステップと、
前記第２のヴェポライザ要素を前記第１のヴェポライザ要素へと固定するステップと、
前記第１のアトマイザおよび前記発熱体の作動パラメータを選択するステップと、
前記第１のプロダクトを気化させて第１の蒸気を形成するステップと、
前記第２のプロダクトを気化させて第２の蒸気を形成するステップと、
前記第１の蒸気を前記第２の蒸気と混合させて混合された蒸気を形成するステップと、
前記ヴェポライザから前記混合された蒸気を吐出させるステップと、
を含む方法。
【請求項５】
第１のヴェポライザ要素であって、
上端部および下端部を有する第１の本体であって、該第１の本体は、前記上端部においてカートリッジを受け入れるためのキャビティと、第１の空気取入口と、第１の蒸気吐出口と、を有する、第１の本体と、
前記キャビティ内に配置される第１のカートリッジであって、該第１のカートリッジは、第１のプロダクトと、該第１のプロダクトを霧化するための第１のアトマイザと、を含んでいる、第１のカートリッジと、
を備える第１のヴェポライザ要素と、
発熱体、第２の空気取入口および第２の蒸気吐出口、ならびに第２のプロダクトを含んでいる第２の本体を備える第２のヴェポライザ要素であって、前記第２の本体は、前記第１のヴェポライザ要素の前記下端部の形状に相補的な凹部を有し、これによって前記第１のヴェポライザ要素の前記下端部をその中に挿入させて前記第１のヴェポライザ要素に連結することができる、第２のヴェポライザ要素と、
前記第１のカートリッジおよび前記第２のヴェポライザ要素と電気通信する制御部であって、該制御部は、前記第１のカートリッジおよび前記第２の本体によって生成される蒸気量を制御するように構成されている、制御部と、
前記第２の蒸気吐出口から前記第１の空気取入口を経由して前記第１のカートリッジまで通っており、前記第２のヴェポライザ要素から発生する蒸気を前記第１のカートリッジによって生成される蒸気と混合させる、第１の流路と、
前記第１のカートリッジから前記第１の蒸気吐出口まで通っている第２の流路と、
を備えるヴェポライザ。
【請求項６】
前記第２の蒸気吐出口は、前記第１の蒸気吐出口と位置合わせされるように構成されている、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項７】
前記第１のヴェポライザ要素は、電池を充電するための電源ポートをさらに備える、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項８】
前記第１のプロダクトは、バラバラのタバコ葉材料、ワックス材料およびリキッドのうちのいずれか１つを含む材料である、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項９】
前記第２のプロダクトは、バラバラのタバコ葉材料、ワックス材料およびリキッドのうちのいずれか１つを含む材料である、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項１０】
前記第１の本体は、該第１の本体の外面上に配置された第３の空気取入口をさらに備え

、該第３の空気取入口は前記第１のアトマイザと流体的に接続している、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項１１】
前記制御部は、前記第２の本体を識別するように構成されている、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項１２】
前記第１のヴェポライザ要素は、電池を無線充電するための誘導素子をさらに備える、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項１３】
前記第２の空気取入口は環状に成形されている、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項１４】
前記第１のプロダクトは第１の材料からなり、前記第２のプロダクトは前記第１の材料からなる、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項１５】
前記第１のプロダクトは第１の材料からなり、前記第２のプロダクトは、前記第１の材料とは異なる第２の材料からなる、請求項５に記載のヴェポライザ。
【請求項１６】
第１の気化可能なプロダクトおよび第２の気化可能なプロダクトから発生する蒸気の混合体を送達する方法であって、該方法は、
請求項５に記載のヴェポライザを設けるステップと、
前記第１のアトマイザおよび第２のアトマイザのための作動パラメータを選択するステップと、
前記第１のプロダクトを気化させて第１の蒸気を形成するステップと、
前記第２のプロダクトを気化させて第２の蒸気を形成するステップと、
前記第１の蒸気を前記第２の蒸気と混合させて混合された蒸気を形成するステップと、
前記ヴェポライザから前記混合された蒸気を吐出させるステップと、
を含む方法。
【請求項１７】
上端部および該上端部とは反対側の下端部を有する第１の本体であって、前記上端部はカートリッジを受け入れるためのキャビティを有する、第１の本体と、
前記キャビティ内に配置され、第１のプロダクトを含むように構成される第１のカートリッジであって、該第１のカートリッジは、前記第１のプロダクトを気化させるように構成されている第１のアトマイザを有している、第１のカートリッジと、
前記第１の本体内に収容され、前記第１のカートリッジと作動可能に接続する第１の電池と、
発熱体および第２のプロダクトを有する第２の本体であって、該第２の本体は、前記第１の電池が前記第１のカートリッジと前記第２の本体との間に配置されるように、前記第１の本体の前記下端部に連結されている、第２の本体と、
を備えるヴェポライザ。
【請求項１８】
前記第１の本体は、前記下端部に配置され前記第１のアトマイザと流体的に接続する第１の空気取入口をさらに備え、前記第２の本体は、該第２の本体の外面上に配置される第２の空気取入口と、凹部内に配置され、前記第１の空気取入口と位置合わせされ、かつ前記第２の空気取入口と流体的に接続するポートと、をさらに備え、該ポートは、前記第２の空気取入口からの空気の前記第１のアトマイザへの輸送を可能にするように構成されている、請求項１７に記載のヴェポライザ。
【請求項１９】
前記第１のプロダクトは、バラバラのタバコ葉材料、ワックス材料およびリキッドのうちのいずれか１つを含む材料である、請求項１７に記載のヴェポライザ。
【請求項２０】

前記第１の本体は、該第１の本体の外面上に配置された第３の空気取入口をさらに備え、該第３の空気取入口は前記第１のアトマイザと流体的に接続している、請求項１８に記載のヴェポライザ。